

市民活動団体における活動資源に関する調査結果

1. 調査の目的

本調査により、市内市民活動団体の活動資源（人材・場・情報・資金など）に関する現状を把握し、公益的な市民活動が、継続して行われるために、市民活動推進委員会の審議の検討とする。

2. 調査対象

調査表送付団体数(A) 403
回答団体数(B) 216
回収率(B/A) 53.6%

3. 調査期間

平成28年3月30日 ～ 平成28年5月16日

4. 調査方法

市民交流センターUMECO登録団体346団体及び市内NPO法人（UMECO未登録）57団体へ調査表を送付。

配布方法・・・郵送

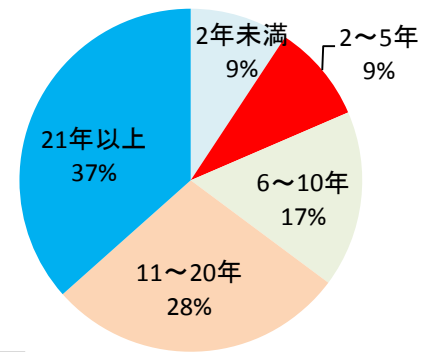
回収方法・・・同封の返信用封筒により郵送、地域政策課に持参やFAX等で回収

○団体について

Q1 団体の設立時期

2年未満	2～5年	6～10年	11～20年	21年以上
20	20	36	61	79

Q1 団体の設立時期



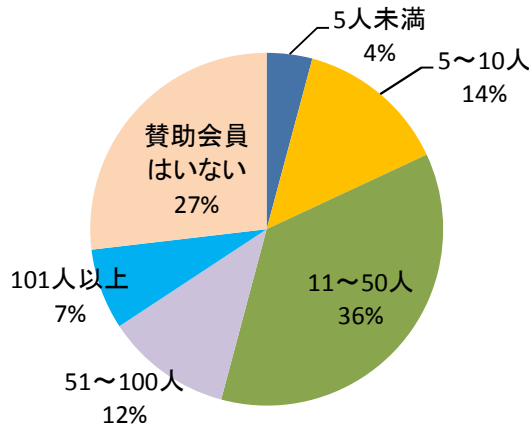
Q2 団体の正会員数

	5人未満	5～10人	11～50人	51～100人	101人以上
法人	5	1	20	8	4
任意団体	14	49	81	18	16
合計	19	50	101	26	20

Q3 団体の正会員と賛助会員をあわせた数

	5人未満	5～10人	11～50人	51～100人	101人以上	賛助会員はいない
法人	2	2	10	8	10	6
任意団体	7	28	68	17	6	52
合計	9	30	78	25	16	58

Q3 団体の正会員と賛助会員をあわせた数



Q4 団体の主な活動分野

	主な活動	副活動	計
学術・文化・芸術・スポーツの振興	81	15	96
保健・医療・福祉の増進	41	12	53
子どもの健全育成	27	22	49
まちづくりの推進	12	14	26
国際協力	12	7	19
環境の保全	11	10	21
社会教育の推進	9	18	27
人権の擁護又は平和の推進	5	7	12
観光の振興	2	11	13
地域安全	2	5	7
経済活動の活発化	2	5	7
農山漁村又は中山間地域の振興	2	3	5
NPOの運営等の援助	2	3	5
職業能力の開発・雇用拡充	2	3	5
男女共同参画	1	4	5
情報化社会の発展	1	4	5
科学技術の振興	0	5	5
災害救援	0	3	3
消費者の保護	0	3	3
その他	4	2	6

Q5 NPO法人化

法人化済み	38
法人化していない	178

Q6 団体の主な活動目的【複数選択】

会員間の親睦・交流	110
講演会・講座・イベントの実施	81
知識の向上やスキルの獲得	79
無償のボランティア活動	72
啓発活動・キャンペーン	33
他の団体や地域とのネットワークづくり	25
情報の収集や発信	19
有償サービスの提供	16
調査・研究	12
相談窓口の開設	5
その他	13
計	465

Q7 活動の展望

現状程度の維持	119
活動を拡大したい	85
縮小もやむを得ない	5
目的を達成して活動を終える	4
未回答	3

Q8 活動を継続・充実させる上での一番の課題

人に関すること	115
場所に関すること	35
お金に関すること	33
情報に関すること	7
該当なし	26

Q9 団体運営に必要なスキル(技術)は何ですか【複数選択】

会員の増やし方	97
活動分野に関する専門性	95
組織運営知識	52
インターネット等の情報発信能力	40
寄附の集め方	20
チラシの作り方	12
その他	15
計	331

○人材について

Q10 設立時期と比べて会員数はどうなっていますか

同規模数だが入れ替わりはある	65
減っている	60
増えている	47
設立時とほぼ同じ会員	44



Q10-1 会員を増やすことにつながった方策を教えてください

個別の声かけ	36
チラシ・ポスター等の配付	20
自主イベント開催時に勧誘	20
インターネットを使った募集	11
会員への特典	4
分かりやすい会員申込み資料の作成	4
会の名称変更	0
その他	8

Q11 会員を増やしたいと思いますか

増やしたいと思う	156
そう思わない	53
未回答	7



Q11-1 会員が増えたら活動を拡大したいと思いますか

拡大したいと思う	109
そう思わない	43
未回答	4

Q12 団体の中心メンバーをめぐる課題はありますか【複数選択】

高齢化	97
特定の人に業務が集中	76
なり手が少ない	58
特に課題はない	45
その他	1
計	277

Q13 団体に必要な人材はどのような人ですか【複数選択】

活動を楽しめる人	127
事業企画ができる人	69
パソコンなどIT知識が強い人	69
地域とのつながりがある人	62
活動を手伝ってくれるボランティア	52
事務や会計ができる人	45
その他	16
計	440

活動に必要な技術7
 活動を理解して参加・意欲がある人6
 その他3

○場について

Q14 活動にどのような場が必要ですか【複数選択】

定期的集まる場	145
活動を実施する場	99
活動資金を得る場	39
他団体との交流の場	36
地域と関わる場	37
情報を収集・発信する場	44
その他	6
計	406

Q14-1 定期的集まる主な時間帯はいつですか

平日の日中	78
土日祝の日中	36
平日の夜間	25
土日祝の夜間	5
未回答	1

無し2、事業による1、
 他団体との連携の場1、
 内容記載なし2

Q15 活動に必要な場は足りていますか

足りている	113
足りていない	40
どちらとも言えない	61
未回答	2

○情報について

Q16 現在、情報発信しているものはありますか【複数選択】

団体の活動内容	113
団体主催事業のお知らせ	72
会員募集	68
なし	56
寄附のお願い	8
その他	1
計	318

Q17 発信したい情報は何ですか【複数選択】

団体の活動内容	119
会員募集	97
団体主催事業のお知らせ	76
寄附のお願い	15
その他	11
計	318

無し10
 内容記載なし1

Q18 収集したい(知りたい)情報は何か【複数選択】

人材情報	55
助成金情報	45
活動場所や施設	83
他の活動団体や自治会の情報	33
行政情報	29
その他	23
計	268

活動に関する情報10
 無し10
 内容記載なし3

○資金について

Q19 団体の収入・支出(平成27年度実績)

【団体の収入内訳】

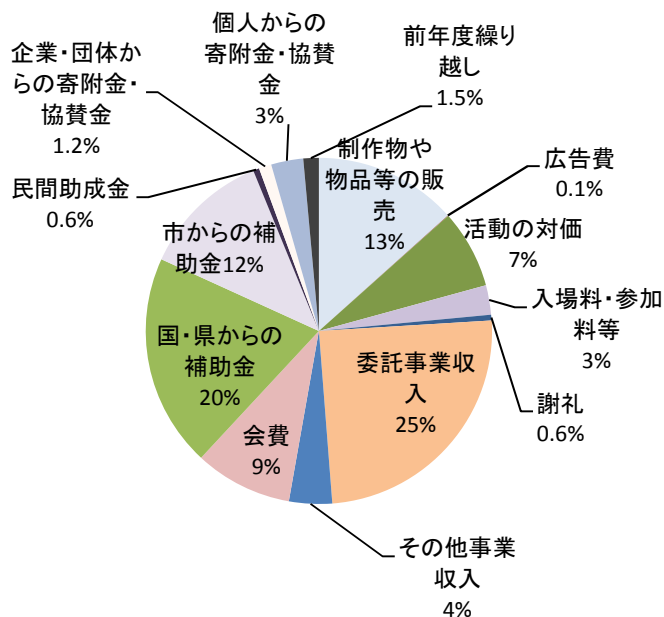
【単位:円】

	法人			任意団体			合計		
会費	7,548,100	2%	22団体	27,136,054	53%	98団体	34,684,154	9%	120団体
制作物や物品等の販売	49,388,159	15%	12団体	1,336,639	2.7%	19団体	50,724,798	13%	31団体
広告費(バナー広告等の宣伝目的のもの)	0	-	0	109,000	0.3%	2団体	109,000	0.1%	2団体
活動の対価(章刈り・福祉サービス等)	26,825,550	8%	7団体	998,200	1.9%	6団体	27,823,750	7%	13団体
入場料・参加料等	5,274,138	1.7%	10団体	5,165,742	10%	24団体	10,439,880	3%	34団体
謝礼(公演・講座の謝礼等)	853,300	0.3%	9団体	1,195,390	2.4%	18団体	2,048,690	0.6%	27団体
委託事業収入	92,311,916	28%	7団体	1,381,130	2.8%	7団体	93,693,046	25%	14団体
その他	10,703,428	3%	13団体	4,524,427	9%	25団体	15,227,855	4%	38団体
国・県からの補助金	74,786,884	23%	3団体	562,500	1.2%	4団体	75,349,384	20%	7団体
市からの補助金	44,685,124	14%	6団体	874,200	1.7%	9団体	45,559,324	12%	15団体
民間助成金(助成制度による)	537,000	0.3%	4団体	1,595,500	3%	19団体	2,132,500	0.6%	23団体
企業・団体からの寄附金・協賛金	2,850,000	1%	7団体	1,597,000	3%	9団体	4,447,000	1.2%	16団体
個人からの寄附金・協賛金	9,899,114	3%	15団体	1,480,820	3%	17団体	11,379,934	3%	32団体
金融機関からの融資	0	-	0	0	-	0	0	-	0
前年度繰り越し	2,050,083	0.7%	4団体	3,450,857	6%	17団体	5,500,940	1.5%	21団体
合計	327,712,796		28団体	51,407,459		118団体	379,120,255		146団体

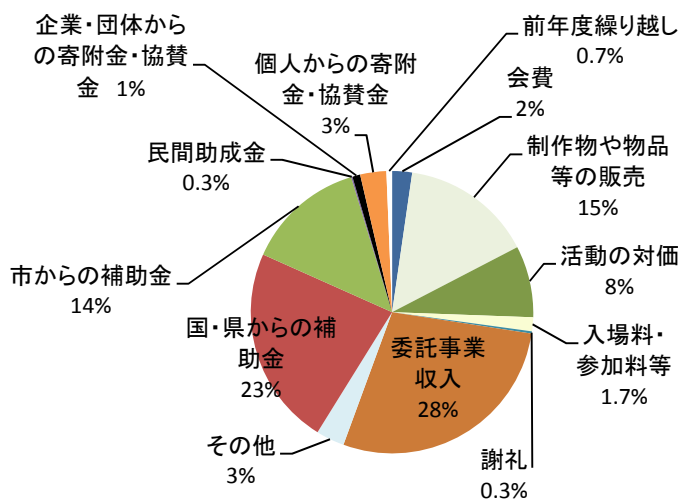
補助金名と寄附の獲得要因

国・県からの補助金	エネルギー庁省エネ普及関連、文化庁、地域活動支援センター事業費補助金(県)など
市からの補助金	市民活動応援補助金3、地域活動支援センター事業費補助金2、市子連、青少年育成協会など
民間助成金	社会福祉協議会10、赤い羽根共同募金3、小田原市体育協会など
寄附・協賛金の獲得要因	活動主旨を話してカンパを呼び掛けている、ロコミ、機会のあるごとに活動を伝えて共感を得る、会員・賛助会員にお願いする、協力し合う団体をお願い

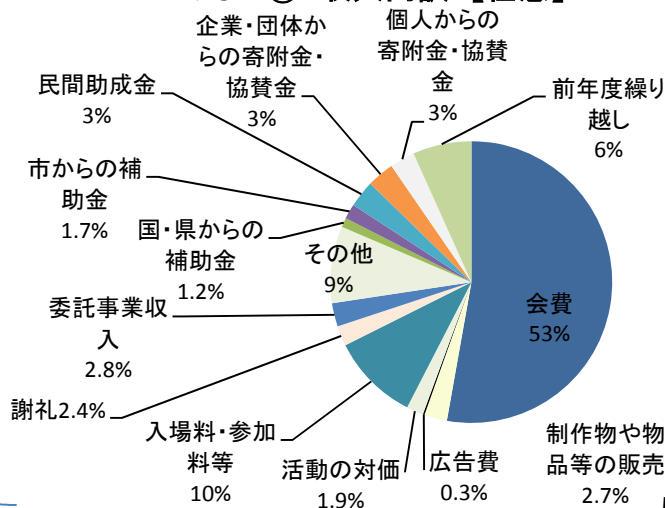
Q19 収入内訳(平成27年度実績)【合計】



Q19-① 収入内訳【法人】



Q19-② 収入内訳【任意】

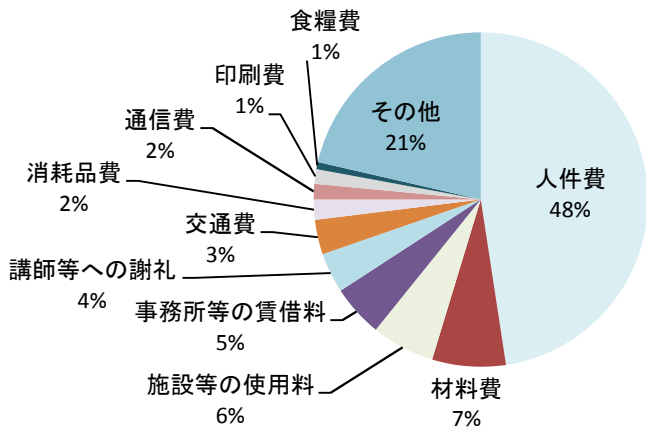


【団体の支出内訳】

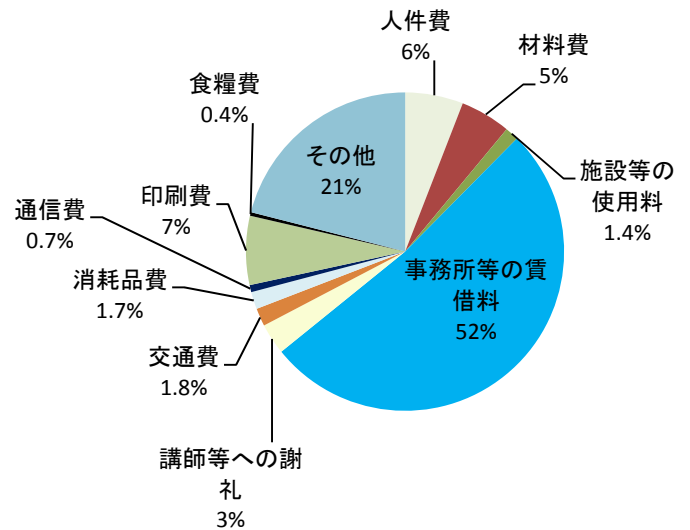
【単位:円】

	法人			任意団体			合計		
事務所等の賃借料	18,999,574	6%	13団体	669,100	1.5%	10団体	18,408,674	5%	22団体
施設等の使用料	16,561,907	5%	18団体	5,722,150	13%	74団体	22,282,557	6%	91団体
通信費	4,381,142	1.4%	22団体	1,246,423	3%	63団体	5,521,565	2%	83団体
人件費	166,925,716	52%	16団体	6,785,210	15%	22団体	173,710,926	48%	38団体
交通費	10,088,847	3%	23団体	2,195,010	5%	40団体	12,245,457	3%	61団体
講師等への謝礼	5,883,234	1.8%	13団体	8,251,751	19%	57団体	14,134,985	4%	70団体
消耗品費	5,662,577	1.7%	20団体	1,463,447	3.5%	58団体	7,116,024	2%	77団体
印刷費	2,345,156	0.7%	17団体	2,778,433	6%	77団体	5,122,789	1%	93団体
材料費	22,537,321	7%	11団体	3,340,424	8%	28団体	25,877,745	7%	39団体
食糧費	1,214,988	0.4%	6団体	1,294,804	3%	36団体	2,509,792	1%	42団体
その他	67,672,076	21%	22団体	10,463,175	23%	79団体	78,064,251	21%	98団体
合計	322,272,538		28団体	44,209,927		118団体	364,994,765		146団体

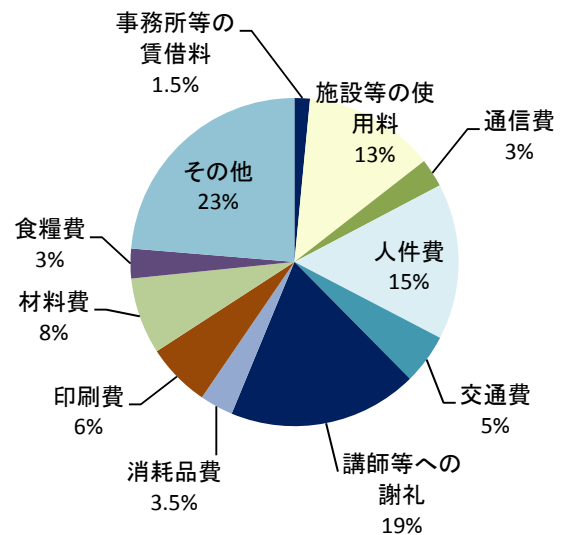
Q19 支出内訳(平成27年度実績)【合計】



Q19-③ 支出内訳【法人】



Q19-④ 支出内訳【任意】



Q20 活動資金は足りていますか

足りている	86
足りていない	47
どちらとも言えない	63
未回答	20

Q21 近い将来に活動資金を増やしたいと考えていますか

増やしたい	94
現状程度で良い	99
今より少なくても良い	1
未回答	22

Q21-1 活動資金が増えたら活動を拡大したいと思いますか

拡大したいと思う	80
そう思わない	14

Q22 設立時期と比べて活動資金はどうなっていますか

増えている	50
減っている	40
設立時とほぼ同程度	95
未回答	31

Q22-1 活動資金を増やすことにつながった方策を教えてください

会員の増加	28
補助金・助成金の獲得	13
制作物や物品等の販売	12
イベントや講演会の開催	11
個人への寄附・協賛のお願い	11
事業の受託	7
市との協働	7
企業・団体への寄附・協賛のお願い	5
広告掲載者の獲得	2
金融機関からの融資	2
その他	4

会員からの寄附金1
共同募金1
参加費の増額1
内容記載なし1

Q23 将来増やしたい収入は何ですか

会費	67
制作物や物品等の販売	19
広告費	7
活動の対価	24
入場料・参加料等	36
謝礼	18
委託事業収入	13
国・県・市からの補助金	47
民間助成金	27
企業・団体からの寄附金・協賛金	35
個人からの寄附金・協賛金	29
金融機関からの融資	2
その他	19

無し17
自助努力1
内容記載なし1

Q24 活動を活性化するにあたり必要なこと(自由記載・複数回答有)

項目	回答数	内 訳				
		人材	場	情報	資金	その他
会員数の増加(会員が減っている、増やしたいなど)	18	18				
活動資金の確保(講師料・交通費実費分など)	18				18	
活動の場の確保(発表やイベントの場、定例会場の安定確保など)	16		16			
他団体との連携・交流(企業・自治体・団体など)	14					14
人材の確保(中心人物・世代交代できないなど)	13	13				
団体の理解者・賛同者の拡大	13					13
情報の収集・発信(会に役立つ情報収集、活動周知など)	10			10		
若い人の入会	10	10				
会員のスキルアップ(専門性・企画力の向上など)	10	10				
会員の変化(主体性・熱意・参加回数などの向上)	8	8				
活動目的の明確化と活動継続	6					6
参加者(客)の集客やニーズ把握	5			5		
活動を楽しむ	4	4				
出来ることを無理なくやる	4	4				
自治体(国・県・市)からの補助金	4				4	
UMECOの活用(利用や支援事業への期待など)	4		4			
会議室や駐車料の無料・減免	3		3			
会員間のコミュニケーションの向上	3	3				
活動に関する専門家への相談	3			3		
会費収入(会費が取れない、値上げができないなど)	2				2	
助成金に頼らない	1				1	
市民とのつながり	1	1				
その他(新しいことへの挑戦、会議の効率化など)	6					6
計	176	71	23	18	25	39

無し	3
未回答	95
計	98